

令和2年度調査結果（調査時期：2020年 8月5半旬）

1 ヒノキ球果における果樹カメムシ類の口針鞘数(1地点当たり)

調査地点	ヒノキ球果		
	口針鞘数(本)/果	口針鞘が認められた球果の割合(%)	
朝倉	朝倉市 宮野	16.1	100
	朝倉市 須川	13.4	100
	朝倉市 杷木 志波	6.8	90
	平均（3ヶ所）	12.1	97
うきは	うきは市 吉井町 福益	31.6	100
	うきは市 浮羽町 小塩	14.3	100
	平均（2ヶ所）	22.9	100
八女	八女市 黒木町 野田山	5.5	90
	八女市 飛形山	4.3	95
	みやま市 山川町 立山	10.4	100
	平均（3ヶ所）	6.7	95
福岡・飯塚	筑紫野市 吉木	6.9	95
	宗像市 王丸	14.0	100
	飯塚市 高倉	3.6	90
	平均（3ヶ所）	8.2	95
2020年平均(11か所)		11.5	96.4
2019年		—	—
2018年		22.6	100
2014年		11.2	—
2012年		22.4	—

注1) 口針鞘数は20球果調査

注2) 離脱目安の口針鞘数は25本

注3) 小数点第2位を四捨五入

注4) 2019年8月5半旬の調査は未実施